

令和 6 年 第 9 回

## 印西市教育委員会定例会会議録

令和 6 年 9 月 13 日 (金)

## 令和6年第9回印西市教育委員会定例会会議録

日時：令和6年9月13日(金)午後2時

場所：印西市役所4階 41会議室

1. 開 会

2. 開 議

3. 議事日程の報告

(議事日程)

日程第 1 会議録署名委員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 教育長報告

日程第 4 報告第1号

臨時代理の報告について（印西市教育委員会点検評価委員の委嘱）

日程第 5 議案第1号

令和7年度印西市立幼稚園入園児募集について

日程第 6 その他

4. 閉 議

5. 閉 会

教育長及び出席委員(5名)

	教 育 長	渡 邊 義 規
1 番	教育長職務代理者	寺 田 充 良
2 番	委 員	鈴 木 裕 枝
3 番	委 員	豊 田 光 弘
4 番	委 員	長 尾 香 奈

欠席委員(なし)

説明のため出席した職員(6名)

教 育 部 長	三 門 宜 典
教 育 部 副 参 事 (教育総務課長事務取扱)	鈴 木 圭 一
学 務 課 長	加 藤 知 巳
指 導 課 長	石 川 真 樹 子
学 校 給 食 課 長	出 山 健 生
生 涯 学 習 課 長	飯 島 正 義

職務のため出席した職員(3名)

教育総務課  
課長補佐 秋山和俊  
教育総務課  
総務係長 清水純一郎  
教育総務課  
総務係主任 佐々木洋子

(14時00分)

(開会の宣告)

教 育 長

ただいまより、令和6年第9回印西市教育委員会定例会を開会いたします。

(就任の挨拶)

教 育 長

会議の冒頭にあたりまして、改めて私から一言皆様にご挨拶をさせていただきます。

令和6年8月29日付けで印西市教育委員会教育長を拝命いたしました渡邊義規と申します。任期は前教育長の残任期間であります令和7年9月30日までとなっております。

私は小林中、印西中で教員として仕事をさせていただき、その後西の原中の教頭、印旛中と印西中で校長を務めさせていただきました。また、印西市教育委員会に指導主事、主幹、課長として合わせて7年間勤務させていただきました。全て合わせますと、27年間印西市でお世話になりました。印西市をこよなく愛する一人でございます。

皆様ご承知のように様々な課題が山積している状況でございますが、皆様のお力添えをいただきながら、課題の解決に向けて、そして印西の子どもたちのために力を尽くしてまいる所存でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

続きまして、令和6年3月31日付けで退任されました柄尾知子委員の後任に、私と同じく令和6年8月29日付けで長尾香奈委員が新たに教育委員に就任されました。任期は残任期間であります令和8年9月30日までとなります。

長尾委員からもご挨拶いただければと存じます。

ありがとうございます。

ただいまご紹介にあずかりました長尾と申します。

現在、中学校2年生、小学校6年生と小学校3年生の子どもたちの子育てをしております。皆様からいろいろなことを吸収させていただいて、皆様と一緒に地域のために何か貢献できることがあるといいなと思い、このたびこの話をお引受けさせていただきました。どうぞよろしくお願ひいたします。

お願いします。

ありがとうございます。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定により

長 尾 委 員

各 委 員  
教 育 長

まして、教育長に事故があるとき、または教育長が欠けたときは、あらかじめその指名する委員がその職務を行うこととされておりますが、令和5年2月1日付で、寺田委員が教育長職務代理者に指名されておりますことを改めてご報告いたします。

(出席者の報告)

教 育 長

それでは、会議を進めます。

本定例会の出席職員につきましては、印西市教育委員会会議規則第14条の規定によりまして、教育部長、教育総務課長、学務課長、指導課長、学校給食課長、生涯学習課長、教育総務課職員です。

(開議の宣告)

教 育 長

それでは、これより開議いたします。

(議事日程の報告)

教 育 長

本日の議事日程につきましては、お手元にお配りしたとおりです。  
ご了承願います。

(会議録署名委員の指名)

教 育 長

日程第1 会議録署名委員の指名を行います。

本日の会議録署名委員は、会議規則第31条の規定により、4番、長尾委員を指名します。

(会期の決定)

教 育 長

日程第2 会期の決定を行います。

本定例会の会期は、会議規則第4条の規定により、本日1日とします。

(教育長報告)

教 育 長

日程第3 教育長報告を行います。

経過報告から申し上げます。

8月10日土曜日、香取秀真生誕150年記念講演会が文化ホールであり、三門教育部長に出席していただきました。

12日月曜日、イングリッシュアカデミージャンプ中学生海外派遣研修結団式が市役所であり、寺田教育長職務代理者に出席していただきました。

24日土曜日、市指定無形民俗文化財、別所の獅子舞公開事業が別所の地蔵寺で行われまして、こちらも寺田教育長職務代理者に出席していただきました。

28日水曜日、令和6年第3回市議会定例会が開会されました。会期は9月26日まででございます。

29日木曜日、教育長就任式が市役所で行われまして、私が辞令を頂きました。

同日、長尾委員の教育委員辞令交付式が市役所であります、出席をいたしました。

9月6日金曜日、第4回市校長会議が小林小であり、出席いたしました。

各 委 員  
教 育 長

職 務 代 理 者  
(報告第1号)

教 育 総 務 課 長

職 務 代 理 者  
各 委 員  
職 務 代 理 者

そして、13日金曜日、ただいま第9回教育委員会定例会が市役所で開催されておるところでございます。

続いて、行事予定です。

9月19日木曜日、政策調整会議が市役所であり、出席する予定です。

22日日曜日、市指定無形民俗文化財、いなざき獅子舞公開事業が和泉の鳥見神社で行われ、出席する予定でございます。

10月1日火曜日、教育委員辞令交付式が市役所であり、出席する予定です。

同日、第10回教育委員会定例会を市役所で開催する予定でございます。

以上でございます。

ご質問等ございますでしょうか。

ありません

それでは、ここからの議事進行は、教育委員会会議規則第26条の2の規定により、寺田教育長職務代理者にお願いいたします。

それでは、これより議事の進行を行わせていただきます。

日程第4 報告第1号 臨時代理の報告についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

総務課長。

報告第1号 臨時代理の報告について。

印西市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価実施要綱第4条第1項、第2項、第3項及び第4項に規定する点検評価委員の委嘱を、印西市教育委員会行政組織規則第7条の2第1項の規定により、次のように臨時代理により処理したので、同条第3項の規定により報告する。

令和6年9月13日提出。

印西市教育委員会教育長、渡邊義規。

それではご説明いたします。

これまで印西市教育委員会点検評価委員であった渡邊義規氏が、教育長に就任されまして、8月28日に委員を辞職しましたことから、後任としまして、佐々木猛氏を点検評価委員に委嘱いたしました。任期は令和6年9月4日から令和8年3月31日まででございます。

佐々木猛委員は、学校経営、教育行政の経験を有する方でございます。

説明は以上でございます。

これから質疑を行います。質疑はございませんか。

ありません

質疑なしと認めます。

ほかに質疑ありませんか。よろしいですか。

(議案第1号)

職務代理人

学務課長

これで質疑を終わります。  
以上、報告第1号を終わります。

日程第5 議案第1号 令和7年度印西市立幼稚園入園児募集について  
を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

学務課長。

議案第1号 令和7年度印西市立幼稚園入園児募集について。

印西市立幼稚園管理規則第18条の規定により、令和7年度印西市立幼  
稚園入園児を別紙のとおり募集する。

令和6年9月13日提出。

印西市教育委員会教育長、渡邊義規。

それでは、内容について簡単にご説明させていただきます。

次のページの令和7年度入園児募集要項をご覧ください。

昨年度に条例規則等の改正を行い、瀬戸幼稚園が令和6年4月よりもとの  
幼稚園に集約され、今年度につきましても、もとの幼稚園1園のみ募  
集となっております。

要項に従ってご説明いたします。

1、入園募集でございますが、定員105名、3歳児、保育年数3年となっ  
ております。

2、入園資格につきましては、印西市に住所がある3歳児となっており  
ます。

3、入園受付につきましては、11月1日金曜日となっております。な  
お、出願時にお子様の状況を把握するために面接を行う予定となっ  
ております。

4、抽選会でございますが、11月15日金曜日となっております。な  
お、入園受付終了時点で受付人数が定員を超えた場合は、公開による抽  
選会を行います。ただし、令和7年度も引き続き兄弟が同園に在籍する  
場合に限り、抽選を免除することといたします。抽選の有無は11月5日  
火曜日に、市のホームページ及び園玄関にて公表し、抽選となった場合  
は、後日通知文を送付いたします。抽選会を実施しない場合は、入園の  
通知のみの送付となっております。

続きまして、5、入園決定でございますが、決定日は12月11日水曜日  
となっております。後日、教育委員会学務課から通知いたします。

なお、6、教育時間等、それから7、費用につきましては、昨年度と同  
様となっております。

8、その他といたしましては、令和8年度に園舎の保全改修工事を予定  
していることから、その内容について記載しております。

説明は以上でございます。

これから質疑を行います。質疑はありませんか。

職務代理人

豊田委員

豊田委員。

それでは質問させていただきます。

まず、もとの幼稚園の現在の定員と実数について教えていただきたいと思います。

学務課長。

まず、定員につきましては、年少、年中、年長の各それぞれにおいて105名の定員となっております。現在の園児数につきましては、年少が32名、年中は47名、年長が31名となっています。

以上でございます。

豊田委員。

ありがとうございます。

続きまして、今回の定員の105名の決定につきましては、この基準に基づく定員ということでおよろしいでしょうか。定員の何割、数になりましょうか。募集人員は。

学務課長。

すみません、もう一度お願ひします。

今回、3歳児の定員については105名の募集ということでおよろしいですね。

はい。

この数字は何に基づくものなのでしょうか。

学務課長。

1クラス35名と想定して、3クラスの募集、それで105名となっております。

1クラスの定数の35を基に割り出された数ということでおよろしいでしょうか。

もう1点、瀬戸幼稚園が閉園いたしまして、もとの幼稚園のほうへ編入された方もいらっしゃると思いますが、現在のもとの幼稚園の施設、設備、あと職員の配置等について、何か不具合等、ここも何かの施設改修ですか、あるという説明を先ほどされておりましたけれども、何かございましたら教えていただきたいと思います。

学務課長。

まず、施設面につきましては、時と場合によって、クーラーが壊れたり、空調が壊れたりとか、そういうことは昨年度ちょっとありましたが、そこら辺につきましては、空き教室がありましたので、空き教室で対応しました。あとは大きなホールには空調が入っていますので、そういう部屋を使って、工夫をしながら運営を進めておりました。

保全改修は今後予定しておりますので、そういうところを含めて改修を行っていきたいと考えております。

それから、職員につきましては、いわゆる会計年度任用職員、非常勤講師が、特別な支援を要するお子さんが増えてきておりますので、人員

を増やしていきたいのですが、募集をかけてもなかなか人が集まらないという事情があります。ですので、来年度に向けて確保できるように早めの募集をかけていく。あとはいわゆる知り合いなどにも積極的に声をかけて、人員の確保に努めていきたいと考えています。

以上でございます。

ありがとうございます。

よろしいですか。

最後の質問です。

それでは総体的に、国の幼稚園の設置基準ございますね、そういうしたものに抵触しているような部分などはないということでおよろしいですか、施設等についてです。

学務課長。

そういうようなことはないというふうに考えて運営しています。

ありがとうございました。

以上です。

ほかに質疑ございませんか。

鈴木委員。

4の抽選会ですけれども、この公開による抽選会というのは、場所など、またどのような形で行われるのか教えていただけますでしょうか。

学務課長。

実はこの抽選会というのは、これまで行ったことがないのです。つまり、105名を超えたことはないということです。これにつきましては、定員を超えた場合は透明性のある抽出会を行っていかなければならぬと考えてはおります。

場所については、もとの幼稚園を予定はしておりますが、その方法については、そこの状況に応じて、今言ったとおり、透明性を保てた抽選会の方法をやりたいと考えております。

以上になります。

鈴木委員。

そうしますと、現段階では抽選会の抽選の方法というのは具体的に決定していないということでおよろしいでしょうか。

学務課長。

具体的な方法については、まだ課内のはうでは決定はしておりません。抽選会という形ですので、どうしてもある程度の公平性も保つためには、やはりくじ引のような形にはならざるを得ないかなと考えております。

以上でございます。

鈴木委員。

分かりました。

蓋を開けてみたら105名を超えていた。さあ、どうしようということ

職務代理者

では遅いと思いますので、なるべく早めにどういう形で、申込用紙に番号を振って、その番号を何か箱の中から抽出するのか、そういうった具体性のあるものを、対処を万が一に備えてやっていただけるとよろしいかなと思います。

私からは以上です。

ありがとうございます。

ほかによろしいですか。

はい

質疑なしと認めます。

ほかに質疑ございませんか。

それでは質疑を終わります。

議案第1号についてを採決いたします。

お諮りいたします。

議案第1号は、原案のとおり決定することに異議ありませんか。

異議なし

異議なしと認めます。

したがって、議案第1号は、原案のとおり可決されました。

各 委 員

職務代理者

( そ の 他 )

職務代理者

指 導 課 長

日程第6 その他について、何かございますか。

指導課長。

指導課でございます。

令和6年度イングリッシュアカデミーホップ、ステップ、ジャンプについて報告をさせていただきます。

まず、イングリッシュアカデミーホップ、ステップについて、ご報告いたします。

資料のほうをご覧ください。

7月23日火曜日と24日水曜日の2日間、牧の原小学校において開催し、市内の小学3、4年生対象のホップでは119名、小学5、6年生対象のステップでは76名、計195名が参加しました。

小学3、4年生対象のホップでは、4種類のアクティビティーを行い、英語を使う楽しさを学びました。

一方、5、6年生対象のステップでは、午前の部にオンラインで、ミャンマーの同年代の児童と、お互いの国やまちの紹介、クイズを通して両国の文化を学ぶ活動に挑戦しました。また、午後の部では、ホップから内容を発展させた4種類のアクティビティーを通して英語力を向上させました。

参加した児童のアンケートには、約95%が「イングリッシュアカデミーホップ、ステップの英語活動がよかったです」、約94%が「英語がさらに好きになった」と回答がありました。また、自由回答の中には、「ホップではみんなで協力し合って、ゲームで英語を学べた」「来年もイング

リッシュアカデミーに参加したい」、ステップでは、「ミャンマーと交流することはなかなかできることではないため、自分や印西市を紹介できてうれしかった」「今年が3回目の参加で、初めてのときより英語が話せるようになってきたときたと思う」といったコメントが多数あり、本事業が今後の英語学習への意欲づけや興味、関心へのこだわりにつながるとともに、新たな発見、学び、成長の場になったことが分かりました。

来年度も開催方法、内容をさらに充実させ、国際理解の増進に努めてまいりたいと考えています。

続きまして、イングリッシュアカデミージャンプ、印西市中学生海外派遣研修について報告をさせていただきます。

1枚めくって、見開き資料をご覧ください。

8月17日土曜日から8月23日金曜日までの1週間の予定でございましたけれども、台風の影響で1日延期し、18日日曜日の出国となりました。帰国日は予定どおりの23日金曜日でございます。資料には7日間とあります、台風のため出発が1日延期となりまして、正味6日となりましたので、こちらの資料7日間と書いてあるところを、恐れ入ります、6日間に訂正をお願いいたします。

現地校は昨年度と同じ学校で、次のページの③の写真にございます私立の学校、ビーコンヒルズカレッジ、パッケナムキャンパスでございます。こちらの学校は豊かな自然に囲まれ、膨大な敷地に近代的な校舎がある学校で、幼稚園から高校まで同じ敷地で学んでいるという学校でした。

現地校で生徒たちは英語の語学研修だけでなく、先住民族のアボリジニの文化や音楽、アート、スポーツなどの幅広い学習を通して、中身の濃い充実した研修を受けることができました。中でも⑧にありますように、オーストラリア独自のラグビーに似たスポーツであるオーストラリアンフットボールに挑戦をさせていただきました。写真にはありませんが、学校の研修を終えて1日観光をし、蒸気機関車に乗ったり、動物保護地区でコアラやカンガルーなどを見ることもできました。また、初日に市内観光ができませんでしたが、世界遺産である王立展示館や州立図書館に立ち寄ることもできました。生徒たちは様々なことを体験してまいりました。

これらの行程の説明や研修で得た学びを10月6日日曜日、10時より文化ホール2階において報告会を行う予定でございます。お時間がございましたら、委員の皆様にもご臨席いただけると幸いでございます。

私も引率者として大変有意義な時間を過ごさせていただきました。このような機会を与えていただきまして、感謝しております。

報告は以上でございます。

ありがとうございます。

鈴木委員

この件について、質疑はございませんか。  
よろしいですか。  
どうぞ、鈴木委員。

質問ではないのですが、感想ということで。特にこのイングリッシュアカデミーホップ、ステップの小学生のほうの活動ですけれども、特にステップ、小学校5年生、6年生、今回はミャンマーの児童とオンラインでコミュニケーションを取れたということで、これは以前から私が、コロナのときから1人1台タブレット端末を導入したのだから、今の時代、オンラインでつなぐことは可能じゃないですか、ぜひこういうことにチャレンジしてみてくださいという、それが、ようやく実を結んだような形で、大変うれしく思っております。

こうした活動から市内の児童が英語にすごく興味を持ち、また英語のみならず、外国のいろんな国々に興味を持つということが何よりの活動の成果だと思っています。引き続き、ぜひ頑張ってほしいなと思っている活動です。今後ともよろしくお願ひいたします。

指導課長  
鈴木委員  
職務代理者  
長尾委員

ありがとうございます。  
私からは以上です。  
どうぞ、長尾委員。

私もホップ、ステップに参加をされた方から大変楽しかったという報告を受けまして、使われた教材も一緒に見せていただきましたが、たしか昨年度もミャンマーでしたよね。

指導課長  
長尾委員  
職務代理者  
指導課長

そうでしたね。  
昨年度もミャンマーで、今年度もミャンマーということで、実際、お互いの文化を伝え合ったということで、お話をありがとうございましたが、今後、違う国とのこういう交流をされるご予定はあるのでしょうか。

職務代理者  
長尾委員  
職務代理者  
生涯学習課長

指導課長。  
こちらの外国の方々とのオンラインにつきましては、今、ALTを派遣しているインタラックというところで調整していただきまして、今後、ミャンマー以外の子どもたちと交流できるかということは相談させていただきたいと思います。

よろしいですか。  
ありがとうございます。  
それでは、ほかにその他ありますか。

生涯学習課長。  
生涯学習課から2点ご報告をさせていただきます。

1点目は、令和7年印西市二十歳を祝う会についてでございます。  
お手元の資料をご覧ください。

1、目的でございます。二十歳になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます。対象者の代表である運営スタッフが式典の企画、運営に携わり、様々な面で役割を担う経験をこれから的人生に役

立ててもらう。

2、主催は印西市及び印西市教育委員会でございます。

4の運営は、令和7年印西市二十歳を祝う会運営委員会でございます。

この運営委員につきましては、二十歳を祝う会を開催するにあたりまして、今回の祝う会の出席対象者の中で出身中学校の先生方からご推薦をいただいて、運営スタッフをお引受けいただいた方々、今回29名の方々でございます。

5、期日は令和7年1月12日日曜日でございます。

6、場所は松山下公園総合体育館でございます。

7、日程は記載のとおりでございます。

8、対象人数は1,122名でございます。

来賓につきましては、記載のとおりでございます。

なお、教育委員の皆様にもご出席いただきたいと考えております。どうぞよろしくお願ひいたします。

続きまして2点目でございます。

令和6年度いなざき獅子舞公開事業でございます。

お手元の資料をご覧ください。

日程につきましては、令和6年9月22日日曜日でございます。

場所は和泉、鳥見神社でございます。

いなざき獅子舞公開事業スケジュールにつきまして、出席時間帯、式典次第予定等は、記載のとおりでございます。

出席予定者につきましては、市長、教育長でございます。申し訳ございません、鈴木委員におかれましては、ご都合によりご欠席とのご連絡をいただいておりますので、訂正をお願いいたします。

ご報告は以上でございます。

ありがとうございます。

ほかに何かございますか。

ありませんか。よろしいですか。

これで日程第6その他を終わります。

それでは、私の議事進行役はこれで終了し、進行を教育長にお戻しします。よろしくお願ひします。

ありがとうございました。

では事務局から、次回教育委員会会議の開催日について連絡がございます。

教育総務課長。

それでは、次回の教育委員会会議の開催日についてご連絡いたします。

次回、令和6年第10回印西市教育委員会定例会は、10月1日火曜日、午後2時から、こちらの41会議室で行う予定です。よろしくお願ひいたします。

職務代理人

教 育 長

教育総務課長

職務代理者

以上でございます。

ありがとうございました。

(閉議の宣告)

教 育 長

それでは、以上をもちまして本日の日程は全て終了いたしました。

会議を閉じます。

(閉会の宣告)

教 育 長

令和6年第9回印西市教育委員会定例会を閉会いたします。

どうもお疲れさまでございました。

(14時31分)

印西市教育委員会会議規則第31条の規定により、上記会議の顛末を録し相違ないことを証するためここに署名する。

令和6年9月13日

教 育 長 渡 邊 義 規

署 名 委 員 長 尾 香 奈